

職場風土の改革は



大杖 正彦 議員

町長 風通しのよい職場づくり

町長



相談しやすい窓口

【大杖】 役場を訪ねてもあいさつが少なく暗い感じ、職員の対応に温かみを感じられない、町民の立場に立っていないではないかという声が聞かれる。

職員の仕事は、町長や上司ではなく、町民のためでなければならぬが、職場風土の改革にどう取り組んでいるのか。

風通しの良い職場と、常々言っているが、なかなか分かってもらえないところもある。

【大杖】 不適切事務を未然に防ぐ取り組みとして、褒めあい、指摘しあい、助け合う横のつながりがある職場風土の醸成が重要と思うが。

【町長】 不祥事再発防止策のため、スローガンの作成であったり、コンプライアンス研修を行ったり、チェックノートの配布などを行っている。

大山開山1300年祭 町の役割は

町長

町内消費を増やす 取り組みを進める

【大杖】 県は1300年祭実行委員会を中心に、様々な企画を実行しているが、議員と語る会で「町内の盛り上がりがいま一つ」という声が聞かれた。

町長は選挙公約で、「大山開山1300年祭」を町民と一体となり成功させる、そのために、一過性に終わらせてはならないと強く訴えているが、具体的には。

【町長】 一過性のイベントで終わらせないためには、地域内の消費を増やす取り組みを積極的に進めることである。

イベント頼みの観光

では長続きしないというのは、目に見えたことなので、1300年祭は一つのきっかけとして、大山を訪れる機会を作って、そこからリーダーにどれぐらいつなげるかが大事だ。

具体的には、町内の消費を増やす取り組みで、商業の強化、それからツアーメニューの充実などが挙げられる。このような取り組みに力を入れていきたいと考えている。



特別法要で成功祈願 (1月11日 大山寺)

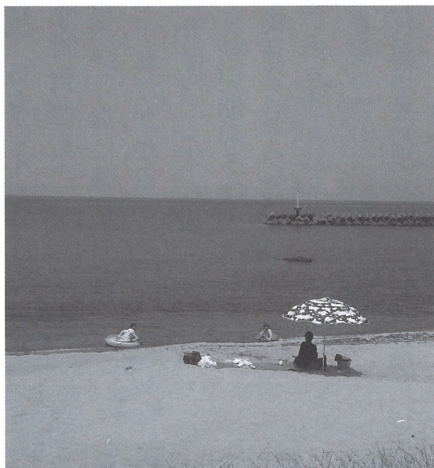
特色のあるまちづくりは



米本 隆詔 議員

町長

公約に掲げたことを進める



豊かな海を生かしたい（木料海岸）

【米本】初めての予算編成にあたり、いろいろと特色を持った町づくりを考えていると思う。就任から公約であった子育て施策に取り組んでこられた。特色を出すために始めた施策はあるのか。今までの継続している事業をどうするのか。

しかし、予算は限られているが、どう予算化するのか。

【町長】公約に掲げたものを順次展開していく。

事務事業評価あるいは今後の予算編成段階で見直しが必要なものは、見直したい。

限られた予算の中で政策を決めていくのは基本だが、予算が限られているからではなく、いかにその自主財源を増やしていくかというのも一つの課題だと思う。

どうやってその自主財源を増やしていくかなども考えながら、政策を進める。

【米本】各産業では、既得権益みたいな感じをもつところもあるが。

【町長】特定の分野に限らず、必要なものは必要、必要でないものは必要でないという判断をしていく。

本町の基幹産業は何か

町長

すべての産業が当てはまる

【米本】農林漁業の一次産業、大山を基本とする観光産業、商店・事業所経営の商工業いずれも本町にとっては切り離せないものばかりか、地元で職場を作り出す貴重なものである。

働く所がなく町外に移り住む人が今でも数多くいるなか、人びとを呼び戻し活力ある町にはならない。

本町の基幹産業は何と思うのか。

【町長】農林水産業と観光を含んだ商工業と行ってしまえばほとんどの産業になってしまふので、基幹産業と云っていいのかというところはあります。この辺をバランスよくやって

いくことによって、それぞれの産業がお互いに伸びていくと考えているので、これ一つという決め方ではなく、町内の産業全体が基幹産業という位置づけで考えている。

【米本】それを伸ばすにはどうするのか。

【町長】地域に残るお金を増やす経済の地域内循環をどう高めるかが、産業の発展の鍵だと考えている。



1300年祭を祝う僧兵太鼓

定例会
質疑・討論
委員会議
委員会議
投資助
見察・討論
特集・お聞かせ